

# 安全データシート

## セクション 1-製品及び会社情報

製品名 : リチウムコイン電池 CR2032  
会社名 : 株式会社 MonotaRO  
所在地 : 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183 リベル 3 階  
担当者名 : 商品お問合せ窓口  
電話番号 : 0120-443-509  
FAX 番号 : 0120-289-888  
緊急連絡先 : 所在地と同じ  
整理番号 : M220906

## セクション 2-危険有害性の要約

本品はリチウムや有機溶剤などの可燃性物質を含んでいる。この理由で本電池の取り扱いを誤ると、変形、漏出\*、過熱、爆発、あるいは発火などにつながり、人身傷害や装置故障の原因となることがある。安全指示に厳重に従うこと。

(\*漏出とは、電池から意図せず液が流出することを意味する)

## セクション 3-組成、成分情報

成分	CAS 番号	重量パーセント
二酸化マンガン	1313-13-9	15 ~ 40 %
炭酸プロピレン	108-32-7	2 ~ 6%
1,2-ジメトキシエタン	110-71-4	1 ~ 5%
過塩素酸リチウム	7791-03-9	0 ~ 1.5%
リチウム又はリチウム合金	7439-93-2	1 ~ 5%
グラファイト	7782-42-5	1 ~ 4%

各セルのリチウム含有量

型式	リチウム含有量(g)	型式	リチウム含有量(g)
CR2012	0.014	CR2032	0.065
CR2016	0.025	CR2430	0.090
CR2025	0.048	CR2450	0.165
CR1632	0.038	CR1220	0.012
CR1620	0.030	CR1216	0.008

CR1616	0.016	CR927	0.008
CR1025	0.008	CR2477	0.290
CR1225	0.015	CR3032	0.170
CR2325	0.060	CR2320	0.045
CR2330	0.072	CR2354	0.155

#### セクション 4-応急措置

内容物が暴露されない限り不要。

- 吸入した場合： ヒュームは呼吸器を刺激することがある。新鮮な空気のところへ移し、医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合： 直ちに多量の水で皮膚を洗浄する。化学熱傷による痒みや刺激が持続する場合、医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合： 直ちに多量の水で最低 15 分間洗い流す。直ちに医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合： 電池を飲み込んだ場合、直ちに医師の診察を受ける。内容物が口に入った場合、直ちに多量の水で口をすすぎ、医師の診察を受ける。

#### セクション 5-火災時の措置

消火剤： 消火器：炭酸ガス、泡消火剤、乾燥砂、水噴霧、粉末消火剤等を使用する。

#### セクション 6-漏出時の措置

NA

#### セクション 7-取扱い及び保管上の注意

##### 1)取扱い

飲み込まない。充電しない。加熱しない。裸火に曝さない。分解しない。取付け時に正極端子と負極端子を逆に取り付けない。電池を短絡させない。端子を溶接したり、電池本体に直接配線したりしない。異なる電池を一緒に使用しない。電池から漏れた液体に触れてはならない。電池液に火を近づけない。子供の手の届くところに置かない。

##### 2)保管

電池を水で濡らしてはならない。高温・多湿な場所に保管してはならない。

#### セクション 8-暴露防止及び保護措置

- 呼吸器の保護具： NA
- 換気 局所排気： NA
- 機械的換気装置： NA
- 特別な換気： NA
- その他： NA
- 眼の保護具： NA

保護手袋： NA

その他の防護服：

### セクション 9-物理的及び化学的性質

公称電圧：3.0V

### セクション 10-安定性及び反応性

安定性： 安定している

相反性、回避物質： 水

危険有害な重合： 起こらない

避けるべき条件： セクション 7 を参照。

危険有害な分解生成物または副産物： 水素

### セクション 11-有害性情報

NA

### セクション 12-環境影響情報

NA

### セクション 13-廃棄上の注意

本電池は、国または地方の規則により規制されることがある。適切な規則の指示に従うこと。使用済み電池であっても電気エネルギーが残っている場合があり、他の金属と接触すると、変形、漏出、過熱、爆発などの原因となるため、(+) (-) 端子部を絶縁テープなどの絶縁体で覆ってから廃棄すること。

### セクション 14-輸送上の注意 (航空、海上、陸上)

1. 電池は、国連の **Manual of Tests and Criteria, Part III**, 第 38.3 項の各試験の要求事項を満たすことが証明された型式であること。
2. 電池は、2022 年度 IATA 危険物規則書第 63 版の包装基準 968 の IB 項に従い、リチウム電池の安全輸送のための米国運輸省の規制の輸送・適用を受ける可能性がある。
3. 電池には短絡防止の保護を行うこと。これには、短絡を引き起こす可能性のある同一梱包内の導電性素材との接触に対する保護が含まれる。
4. 輸送用のセルおよびバッテリーは、それらを完全に包む内部梱包を用いて梱包する必要がある。電池の損傷や圧縮を防ぐため、内部梱包は頑丈な外部梱包に入れる必要がある。
5. 梱包は、輸送、取扱い、保管棚への積み込み及び保管中の機械的損傷を避けるのに十分なものである必要がある。梱包用の資材および設計は意図しない電気伝導の発生、端子の腐食及び湿気の侵入を防ぐものを選択すること。
6. 梱包が破損した場合、引火の危険があるので取扱いには注意すること。
7. 輸送については、以下の規定を引用・考慮すること。

- －国際民間航空機関（ICAO）技術指針
- －国際航空運送協会（IATA）危険物規則書

8. 国連番号 リチウム金属電池 (UN3090)

リチウム金属電池（装置とともに包装されたもの）(UN3091)

リチウム金属電池（装置に組み込まれたもの）(UN3091)

国連正式輸送品目名・記述 (技術的名称)：リチウム一次電池／金属電池

海洋汚染物質（有り／無し）：有り

特別規定：

国際海上危険物規則（IMDG Code）：188,230,310,348,957;

- 米国の調査特別プログラム局（RSPA）が発行した最終規則に基づく危険有害物質規則（HMR）.
- 米国運輸省（DOT）調査特別プログラム局（RSPA）内の危険物安全対策室

**セクション 15-適用法令**

米国労働安全衛生庁(OSHA)の危険有害性周知基準 (29 CFR 1910.1200)

\_\_\_\_\_危険物     \_\_\_\_\_非危険物

**セクション 16-その他の情報**

詳しい情報を望む場合、Pairdeer の販売代理店に問い合わせること。